

~新しい「公」づくり市民の皆様と~

QSK

2016

2

はじめよう!



CONTENTS

| | |
|-----------------|-----|
| 事業所の行事より | P 2 |
| それぞれのクリスマス~新年 | P 3 |
| 内部研修報告 講師 江口理事長 | P 3 |
| 託児所からお知らせ | P 4 |
| 現場で働くスタッフの声 | P 4 |
| 9月~11月 活動実績 | P 5 |
| メールマガジン案内 | P 5 |
| 10月~12月 会の動き | P 6 |
| 9月~12月 寄附金のお礼 | P 7 |
| グループ事業所案内 | P 8 |
| ICT サポートセンターより | P 8 |



干し柿作り風景(まちのホームひかり)



介護保険が始まり15年が経過しました。国の謳い文句であった「介護の社会化」に代わって、肅々と市町村事業である新しい「介護予防・日常生活支援総合事業（以下、総合事業）」が27年4月から始まっています（佐賀県はまだです）。手上げ方式ですが、遅くとも29年度以降は、どこの市町村でも要支援と認定された人は、これまでの給付という仕組みから、市町村裁量による総合事業に移行することになります。実はこの動き、これまでの介護保険改正には見られなかった大きな発想の転換であり、これから更に進んでいく制度改革への最初の布石といえるものです。将来的に要支援の人と同様に要介護軽度（要介護1、2程度）の人までこの総合事業の枠が広げられるとみられています。この制度改革への市町村の反応には温度差があるものの、危機意識を持つ市町村は27年度早々に総合事業に移行し、すでに地域の中に支援体制づくりを始めているところもあります。この流れはゆるやかですが確実に広がっていくことになりそうです。

これまでの給付から一部事業に代わることに對しての抵抗もありますが、これまでのオール介護保険の体制では、支えきれないこともこの15年の積み上げで明らかになってきました。総人口が減少し、各地域の人口・社会資源・特色等いろいろ違う中、生活課題も多岐に渡り、それらへの対応が迫られています。介護保険とは別の新たな仕組みが必要ですが、一度「介護の社会化」の意識共有をしてみたことは、これから地域の中で住民と共に新しい支援体制（総合事業）を取り組む上での障害になることは、しばらく覚悟しなければならぬことでしょう。

総合事業における住民主体の考え方は、地域に既にあるものを見つけ、足らなければ創り、間接コスト等を行政が支援しながら、その主体が地域に貢献できるように、育てていくというねらいがあります。その取り組みは地域の中に、サービスをつくるという発想とは違い、住民と共に地域の中に支援体制をつくっていくことであり、地域づくりそのものといっているいいものです。サービスとは異なり、一朝一夕にできるものではなく、早く取り組むことが重要です。

そして、膨れ上がる社会保障費を抑える力が働いていくことは受け止めなければなりません。そのために総合事業がはじまったという短絡的な見方ではなく、誰もが地域にいつまでも住み続けられるといった地域包括ケアシステム構築のために、なくてはならないものという理解が求められます。行政の姿勢、地域や住民の覚悟、介護事業所の役割等、各々が変わっていかなければ、これから更に進んでいく高齢化とそれに伴う社会問題に対応することは困難でしょう。これまでの発想を変え、また新たな展開を迎えていきましょう。

理事長 江口 陽介



市民生活支援センター
ふしの家



下を向いていたら
虹を見つけられないよ!

まちのホームひかり



まちのホーム医大前



託児所



まちのホーム循誘

チャレンジクラブのクリスマス会

平成27年12月24日にクリスマス会を開催しました。今年例年よりスタッフもがんばって、人形劇をしたりケーキ・アイスのデコレーションをみんなでしたりしました。サンタさんと一緒にクリスマスの曲を歌ったり、プレゼントをもらってみんな大喜びでした。(管理者 川崎)



まちのホームひかりの日常①

調理のスタッフがお休みの期間、利用者の皆さんにアンケートを取り要望の多かったメニューを提供しましたが、意外にも一番人気は「カップラーメン」でした。



ひかり菜園ではピーマンとブロッコリーを収穫し昼食の食材として利用しています。

冬至の12月22日と23日は「柚子湯」に入っていました。



「べっく」も

月2回出勤

年末には、ご家族や担当のケアマネさんへの年賀状を一生懸命に書きました。(管理者 金子)

内部研修報告

平成28年1月21日 / 18:30 ~ 20:00

ふくしの家事務局会議室

平成28年はふくしの家創立20周年にあたる節目の年になります。そこで今回はふくしの家理事長江口による当団体の歩み、そしてこれからのこと、という演題で内部研修を行いました。内容およびレポートは次号に掲載しようと思います。うなずきながら熱心に聞き入るスタッフの姿が印象的でした。

最も強い者が生き残るのではなく、

最も賢い者が生き延びるのでもない

唯一生き残るのは変化できる者である

ダーウィン(侍)の自然科学者)

好きな格言だそうです。

ふくしの家も福祉制度の変化の波にのまれることなく進化していかなければならないのでしょう。



NPO法人 新しい世界 を覗いてみませんか?

佐賀新聞の「Fit ECRU」287号に掲載されました。

NPO法人で働く女性のインタビュー記事になっています。

どんな子たちも

分け隔てなく!

そんな想いで活動しています。

NPO活動
18年



理事・事務局長

川副 友子 様

NPO法人 市民生活支援センターふくしの家
ふくしの家の広報紙を見た母の薦めで施設を訪れたことが活動のきっかけです。

日常生活に支障が無い程度の障害を持つ子どもさんが保育園に入れず、何とか入りたいと訪ねてこられます。ふくしの家は認可保育園と違い、小さい事業所で20名程度の子どもの預かっており、障がいの有無にかかわらず同じ空間の中で生活しています。障がいを個性として考えることがスタッフの共通認識であり、卒園時に保護者から「ありがとう。助かりました」という言葉をいただくときは嬉しく、やりがいを感じます。

私の活動は、ふらっと遊びに行ったことから始まりました。皆さんも身近なことからやりたいことを見つけてほしいと思います。



平成28年1月23日から25日にかけて佐賀市にも大寒波が襲来! 24~25日に託児所に登園した子ども達は雪だるまを作ったり喜びましたが、まちのホーム循環では屋外のスプリングラターの配管が破裂するなどの被害も…電気・水道は無事で通常通りの食事が提供でき、スタッフも一安心でした。

4月からの預かりは相談して頂き、対応できる場合は開所させていただきま。今後とも子ども達の笑顔が見られるようスタッフ一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。



平成28年3月31日をもって、夜間預かりの業務を縮小することとなりました。夜間帯の人手不足などで、毎日開所することが困難となり皆様のニーズにお応えできない状況を心苦しく思います。

入社して5年目

ホームヘルプサービス 中尾 裕美

私は、ふくしの家ホームヘルプサービスで事務をしています。初めての就職で右も左もわからぬ上に当時はまだ子供が小さく、皆様に助けていただきながら勉強させていただきました。



業務内容は多岐にわたりますが、日々の調整業務や電話対応、請求業務を主に行っています。介護職スタッフの皆さんが日々の業務を円滑に行えるように努めています。一番気をつけていることは、どんな時でも明るく丁寧な電話対応をすることです。利用者様と顔を合わせることがないため、声で印象が決まってしまう。利用者様が些細なことでも電話をかけやすい事業所となるよう努力してまいりました。

平成23年11月の入社から丸4年が経過し、利用者様からは「電話の人」と声を覚えていただくようになりました。5年目に入りましたが、初心を忘れず日々精進していきたく思います。

先輩方に感謝

まちの移動ケアサービス 平田 聡子

まちの移動ケアサービスで働くきっかけは求人募集に載っていた写真でした。利用者さんの楽しそうな表情が印象的で、ここで働きたいと思いました。また、個人宅から病院への送迎サービスをされている所があることも今まで知らず驚きました。初めの頃は訪問先の家を間違えず時間通りにお迎えに行けるか緊張の毎日でした。

車内ではお天気・病気・昔の話などいっぱいします。皆さんお話し好きで、ある利用者さんと話をしていたら私の祖父と知り合いだったことがわかり、私も知らなかったことを聞かせてもらい驚いたこともありました。大変なのは雨の日で、利用者さんが濡れないように気を遣います。

これからも安全運転で事故のないよう気を付けてがんばります。そして、いつもサポートしてくださる先輩方、ありがとうございます。

花が咲くころに慌てて肥料を与えても無理である。花木も、人の心も、小さいときから手がけよう。



会の実績

訪問介護

| | ホームヘルプサービス | | | まちな移動ケアサービス | | |
|-------|------------|-------|-------|-------------|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 | 9月 | 10月 | 11月 |
| 介護輸送 | 1,151 | 1,143 | 1,005 | 800 | 906 | 805 |
| 身体・生活 | 213 | 212 | 200 | 105 | 96 | 75 |



小規模多機能型居宅介護

| | まちなホーム医大前 | | | まちなホーム循誘 | | |
|-------|-----------|-----|-----|----------|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 | 9月 | 10月 | 11月 |
| 開所日数 | 30 | 31 | 30 | 30 | 31 | 30 |
| 実利用人数 | 21 | 20 | 19 | 24 | 25 | 25 |

通所介護

住宅型有料老人ホーム

福祉有償運送

| | まちなホームひかり | | | 開所日数 | ケアホーム | | | 実利用人数 | ふくしの家 | | |
|-------|-----------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-------|-------|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 | | 9月 | 10月 | 11月 | | 9月 | 10月 | 11月 |
| 開所日数 | 22 | 22 | 21 | 30 | 31 | 30 | 6 | 7 | 6 | | |
| 延利用人数 | 133 | 143 | 150 | 実利用人数 | 23 | 24 | 23 | 延回数 | 62 | 58 | 36 |

障がい者ICTサポートセンター(佐賀県委託事業)

| ゆめくれよん+ | | | |
|-----------------|----|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 |
| ボランティア派遣 | 45 | 28 | 21 |
| パソコン教室 | 14 | 17 | 10 |
| ボランティア養成 | 5 | 7 | 0 |
| ボランティアスキルアップ勉強会 | 0 | 0 | 0 |
| ふくしの家パソコン事業 | 30 | 31 | 29 |

子育て支援事業

| まちな子ども保育園 | | | |
|-----------|-----|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 |
| 開所日数 | 23 | 26 | 23 |
| 児童発達支援 | 71 | 94 | 109 |
| 放課後等デイ | 12 | 16 | 10 |
| 開所日数 | 30 | 31 | 30 |
| 一般保育 | 383 | 410 | 352 |
| 開所日数 | 23 | 26 | 23 |
| 小規模保育 | 126 | 154 | 149 |

特別支援学校放課後児童クラブ(佐賀市委託事業)

| | チャレンジドクラブ | | | かがやきクラブ | | |
|------|-----------|-----|-----|---------|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 | 9月 | 10月 | 11月 |
| 開所日数 | 22 | 25 | 22 | 22 | 25 | 23 |
| 利用人数 | 160 | 154 | 149 | 189 | 220 | 193 |

ささえあい(循誘地区)

| | ふくしの家 | | |
|-----|-------|-----|-----|
| | 9月 | 10月 | 11月 |
| 買い物 | 1 | 0 | 1 |
| 剪定 | 0 | 0 | 1 |

ふくしの家のホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

会社案内をクリックして、下の方へスクロールすると関係リンク先があります。

そこに下記のバナーがありますので、ぜひ覗いてみてください。

メールマガジンを毎月更新して

います♪ ゆめくれよん+の

ホームページもぜひ

ご覧ください



さが福祉移動
サービスネットワーク

MM
ニュース

佐賀県地域共生
ステーション連絡会

MM
ニュース

受講者募集中

移動サービス認定運転者講習会

(国交省大臣認定)

2月13~14日開催決定

次回は5月を予定しています

お気軽にお問い合わせください!

☎ 0952-36-6865



会の動き

- 15日 NPO法人かわかみ絆の会開所式出席
多久市生活支援体制整備事業協議体勉強会・さわやか関連
- 16日 第3回佐賀県地域福祉支援計画推進委員会・佐地共連関連
- 20日 佐地共連世話人会 21日 小規模通所介護説明会 ふくしの家総会
- 22日 成章校区生活介護支援サポーター研修講師
- 28日 管理者養成研修参加(まちのホーム医大前)
- 30日 認知症介護リーダー研修講師 31日 第36回移動サービス認定運転者講習開催/さが移動ネット



- 1日 第36回移動サービス認定運転者講習開催/さが移動ネット
- 4日 佐地共連主催鳥栖フォーラム打合せ・とさくさん
- 10日 認知症介護リーダー研修実習生オリエンテーション
- 12日 鳥栖市市民活動支援補助事業講師(ベネッセの会主催)
- 14日 地域共生ステーション10周年記念講演会パネル出席/鳥栖市
- 16日 第3回佐賀県地域福祉支援計画推進委員会
- 17日 佐地共連中部ブロック会議/まちのホームひかり 20日 新地域支援事業の勉強会講師/白石町
- 26日 県身近な移動と同行 共生ステーション調査/多久あいあい 27日 就活フェスタ/マリトピア
- 30日 まちの移動ケア(障害福祉)実施指導 地域ささえあい会議(循誘運営推進会議)



- 1日 佐賀大学市民公開講座・地域デビュー講座講師
- 2日 訪問調査/デイサービス黒川
- 4日 大刀洗町社協より視察/ふくしの家 視察新地域支援事業勉強会/有田町
- 10日 訪問調査/いこいの家 託児所 立入検査
- 15日 訪問調査/地域共生ステーションはれ 佐地共連世話人会
- 17日 飯塚市から視察研修/ふくしの家
- 19日 大刀洗市フォーラム手伝い・さわやか関連 20日 浮羽市フォーラム手伝い・さわやか関連
- 21日 訪問調査/ほっと館宅老所



佐賀県では、障害のある人もない人も、またあらゆる世代の誰もが、日々の暮らしの中で、多彩な文化芸術に出会い、楽しむことのできる社会づくりを推進しています。その取り組みの一環として、パラエティ・アート・フェスタが開催されています。



2月20日にメートプラザ佐賀で開催の「魅力的なコト/モノづくり in 佐賀」プログラムなどの詳しい情報は

maru lab.

で検索ください!

まちのホームひかりの日常②

新年の始まりをお弁当とおみくじでお祝いで、本庄神社へ初詣に行きました。



最近では、節分に向けて熱心に貼り絵に取り組まれました。(管理者 金子)

【賛助会費及び賛助寄附】

平成27年9月〜平成27年12月受付まで

| | | | | |
|---------|---------|------------|-------------|--------|
| 西田 紗知子様 | 橋本 ユキ子様 | 矢次 健 様 | 虎尾 妙子様 | 秀栄建設㈱様 |
| 石橋 ヤス子様 | 香月 千工子様 | 伊東 子工子様 | 藤吉 邦昭様 | 宮原 弘 様 |
| 井上 真宏様 | 宮地 キクヨ様 | 江口 勝美様 | 山口 弘文様 | 蘭 ヒロ工様 |
| 白濱 ユキノ様 | 古川 敏之様 | 田村 ヨリ子様 | 土井 成俊様 | 山田 澄江様 |
| 松村 和彦様 | 嶋田 邦昭様 | 東 啓一様 | 稲堂丸清人様 | 久米 善彦様 |
| 深町 淳子様 | 外尾 穂 様 | 山口 紀子様 | ロングサン薬局様 | |
| 藤田 綾子様 | 内村 絵梨様 | 相良 拓之様 | 野中 幸一様 | 今泉フサ子様 |
| 古川 秀四郎様 | 百崎 杏枝様 | 宮地 暎 様 | 千綿 藤雄様 | 緒方 信英様 |
| 永浜 悦子様 | 福岡 辰夫様 | 宇都 翔馬様 | 大坪 千佳様 | 小林 朝子様 |
| 八色 陽子様 | 木下 ムミ様 | 坂本 洋子様 | 横尾 弘利様 | 有馬 清隆様 |
| 藤山 靖 様 | 牛島 茂敏様 | きたむら事務所様 | 佐賀共栄銀行木原支店様 | |
| 江口 眞知子様 | 鳥井 清太様 | 山田 武勇様 | 徳久 正子様 | 香月 英子様 |
| 杉山 勲 様 | 上野 政孝様 | 古賀 恒男様 | 杠 スマ 様 | 高松 豊 様 |
| 山崎 育子様 | 藤井 静文様 | 原岡 秀夫様 | 野中 康代様 | 吉田美津代様 |
| 下村 かおり様 | 小宮 四郎様 | 森 幸代 様 | 猪口 末弘様 | 岸本フミヨ様 |
| 前田 隆義様 | 古賀シメ子様 | 古賀 藏人様 | 森 文徳 様 | 松岡美智子様 |
| 中野 多枝子様 | 野田 安信様 | 高田 朝子様 | 山田キミ工様 | 相良 直子様 |
| 中島 商事㈱様 | 中原キミ工様 | 古賀 宣子様 | 柳しまうち様 | 桑田 滋 様 |
| 北辰 浩志様 | 亀川 進佳様 | 村岡 務 様 | 北原 聡一様 | 山中 繁子様 |
| 川中 直美様 | 中園 晴子様 | 柳TDメディアカル様 | 新郷 正子様 | |
| 稲富 象 様 | 鶴 久年 様 | 前田 輝美様 | 前田 淳一様 | 堤 ハツ子様 |
| 江副 信男様 | 石丸 ムラ様 | 阿部 翼 様 | 山口三枝子様 | 牧 みどり様 |
| 原 さとみ様 | 末次 絵里様 | 木下 友子様 | 本多タツ子様 | 野田 和洋様 |
| 徳田 三代子様 | 田中テル子ヨ様 | | | |

ありがとうございます
心より感謝いたします



認定NPO法人～賛助寄附金のお礼～引き続きのご支援とご協力を

この度は、本会の活動にご賛同いただき、ご寄附という形でNPO活動推進にご協力賜り誠に有難うございました。心より御礼申し上げます。

社会貢献はしたいけれどもボランティア等をする時間ないという方がたくさんおられます。その代わりとして、自身の関心のある地域ボランティアやNPO活動へ、善意の寄付という形でご参加いただける方も少しずつですが増えてきております。お寄せいただきました寄附金につきましては、皆様からの地域貢献へのご参加とご意志の表明と受け取り、大切に活用させていただきます。

本会は、子どもからお年寄りまで、体が不自由になってもいつまでも住みやすい福祉のあるまちづくりを使命(ミッション)としています。少しでもそうした理念に近づくよう、これからもNPOとしての使命を忘れず、スタッフ一同共有し、福祉のあるより良い佐賀県の地域づくりの一助になるよう努力してまいりたいと思います。

- ◆移動困難者・移動制約者の福祉移動サービス(ふくしの家ホームヘルプ・まちの移動ケア鍋島センター)
- ◆働く人を応援する、子育て支援活動(まちの子ども保育園)
- ◆住民参加型生活支援ボランティアの育成(まちのホーム医大前)
- ◆暮らしのささえあい活動(まちのホーム循環)
- ◆地域の中に高齢者等が気軽に集まれる居場所づくり(まちの暮らしステーション来ん家)

お振込先【郵便振替】口座記号番号 **01730-5-90681**
加入者名 **特定非営利活動法人 ふくしの家**

いつでも楽しんでいます!



メンバー制度が
おなじみですね



スタッフ一同、心より
ご冥福をお祈り申し上げます

おくやみ
まちのホーム医大前
吉永トヨ様 平成27年10月31日
白濱砂雄様 平成27年11月7日
山田澄江様 平成27年12月26日

事業所

- ケアホームふくしの家【住宅型有料老人ホーム】
佐賀市東佐賀町16番2号/電話0952-37-5102
- まちのホーム循環【小規模多機能型居宅介護】・グループホームじゅんゆう寮【共同生活援助】
佐賀市東佐賀町16番2号/電話0952-28-4286
- ふくしの家ホームヘルプサービス【訪問介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市東佐賀町16番2号/電話0952-41-9200
- まちの移動ケアサービス 鍋島センター【訪問介護・居宅介護・福祉輸送事業限定・自家用自動車有償運送】
佐賀市鍋島三丁目3-20鍋島シェストハーモニー3F/電話0952-34-2790
- まちの子ども保育園【佐賀市認可小規模保育施設】・日常生活支援ルームぶりん【児童発達支援・放課後等デイサービス】
託児所しゅーくりーむ【佐賀県認証保育施設】
佐賀市大財六丁目4番66号/電話0952-22-3744
- まちのホームひかり【通所介護】
佐賀市光一丁目9番17号/電話0952-41-8422
- 佐賀県障がい者ICTサポートセンターゆめくれよん+【佐賀県委託事業】
佐賀市鍋島三丁目3-20鍋島シェストハーモニー1F/電話0952-36-6977
- 市民生活支援センターふくしの家事務局
さが福祉移動サービス・ネットワーク事務局 / 佐賀県地域共生ステーション連絡会事務局
佐賀市鍋島三丁目3-20鍋島シェストハーモニー3F/電話0952-36-6865
- 金立特別支援学校放課後児童クラブ「チャレンジクラブ」/電話090-9566-6768【佐賀市委託事業】
- 大和特別支援学校放課後児童クラブ「大和かがやきクラブ」/電話090-7475-8989【佐賀市委託事業】
- まちのホーム医大前【小規模多機能型居宅介護】/総合福祉ビルハーモニー窓ロ
佐賀市鍋島三丁目3-20鍋島シェストハーモニー4F/電話0952-36-6113



皆さま あけましておめでとうございます。

佐賀県障害者ICTサポートセンターゆめくれよん+です!



昨年7月に Microsoft より発表された新 OS “Windows10” が
12月にゆめくれよん+へやってきました!
パソコンも新しくなったゆめくれよん+で、皆さまもワードやエクセル
インターネットなど勉強してみませんか?

はじめよう!2月号

【編集/印刷】 認定特定非営利活動法人 市民生活支援センター ふくしの家
〒849-0937 佐賀県佐賀市鍋島三丁目3-20鍋島シェスト 総合福祉ビルハーモニー3F
TEL (0952) 36-6865 FAX (0952) 36-6895
E-mail fukusinoie@world.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.fukushinoie.jp>

【発行】 九州障害者定期刊行物協会
〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-16-1 毎日福岡会館7F
TEL (092) 753-9722 FAX (092) 753-9723 [定価 100円]
【購読料は会費等を含む】



※身障第三種郵便の会報以外に、普通郵便扱いで行政、関係福祉団体、市民向けに広報誌としても送付しています。